

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	児童発達支援・放課後等デイサービス Flur草津東		
○保護者評価実施期間	2025年9月18日 ～ 2025年9月25日		
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	9名	(回答者数) 8名
○従業者評価実施期間	2025年9月26日 ～ 2025年9月26日		
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	3名	(回答者数) 3名
○事業者向け自己評価表作成日	2025年9月30日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	多機能型のため、放課後等デイサービスを併設しており児童発達支援を卒業しても連続した支援を行うことが出来るようになっている	児童発達支援の保護者が放課後等デイサービスの保護者と交流する機会を設けることでつながりが切れることなく関りを持続けられる。課題に対して継続して支援を行うことが出来る。	保護者同士が交流する機会を企画していく 子どもに一貫した支援を行っていく
2	様々な経験のあるスタッフがいるため、様々な子どもや保護者のニーズに対応することが出来る	自身に障がいのある子どもを持つ保護者であり、スタッフであるものや、放課後等デイサービスでの勤務経験の長いスタッフがいることで、保護者の方のニーズを正しく把握し、対応出来るような環境づくりができる	スタッフ間で、子どもに対する見立てや課題のすり合わせを行い統一した支援が続けられるようにしていく
3	部屋は整理された作りになっているため柱や壁により死角が少なく、怪我に繋がるようなことが起きにくい	整理された作りの中でも、子どもがクールダウンをしたり、落ち着いて取り組む部屋を設け、使い分けることでより多様なニーズに合わせて使用出来る	狭い空間の中で集中して取り組むような個別療育の検討を行い、実施していく

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	使用している建物は1階の作りになっている	災害時、地震による倒壊の心配が少ないと思われる反面、津波の時には上に向かっての避難が行えない	日ごろから近隣の状況を把握し、避難訓練を行い避難場所を保護者の方へ周知する
2	様々な経験のスタッフがいるため、スタッフ同士の支援の統一をすることに時間がかかる	様々な支援の積み重ねの中での経験があるからこそ、様々な視点が生まれ支援の方向性の統一に時間がかかる	スタッフ自身の経験だけではなく、研修を通じて新しいことへの発見や対応を学び、子どもや保護者の方のニーズを中心に对应出来るようになる
3	専門的支援の実施を行う空間が作りにくい	整理された環境のため、部屋数が少なく個別に療育する場面の設定が難しい時がある	パーティションや部屋を使用し時間を分け個別に療育が出来るような環境づくりを検討し実施していく

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		公表日 2025年9月30日				
児童発達支援・放課後等デイサービス Flur草津東						
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	○		・部屋数が少ないが、適宜場所を調整して対応しています	・死角やドアでの事故に気を付けて怪我が起きないように部屋の使用を気を付ける
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	○		・配置や体制に問題はありますが、トイレや食事の介助の時に足りない場面があります	・面談や見学があると部屋が少なくなる
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	○		・扉が多く、事故や怪我に繋がらないように気を付けています	・部屋の使い方を気をつける
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	○		・営業終了後に清掃しています	
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	○		・個別に使用できる部屋が一つあります	・スタッフが同席するようにして死角がないようにする
業務改善	6	業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	○		・事業所の常勤スタッフは参画しているが、非常勤スタッフには共有出来ないことが課題です	・非常勤スタッフには、お子さんの来所前に共有する
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	○		・年に一度、行っています。また、面談等で行っています	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	○		・始業前ミーティング、また営業終了後に行っています	・年に2回、会社としての面談を行っている
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		○	・第三者評価は行っていません	
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	○		・虐待防止研修や外部の安全運転講習、救命救急講習を行っています	
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	○		・ホームページにて公表しています	・面談時に改めて保護者の方に説明する
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	○		・必要に応じて、お子さんと話をする時間を設けています	・保護者の方へ面談の働きかけを行う
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	○		・始業時や、何か起きた時には必ず職員間で共有しています	・非常勤スタッフを集め全体研修を行う機会を設ける
	14	児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	○		・行っています	・非常勤スタッフには、お子さんの来所前に共有する
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	○		・標準化されたツールは用いていませんが、日々の行動観察などは支援日誌（備考）にも記載しています	
	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。		○	・「本人支援」が多いです。「移行支援」「地域支援・地域連携」への支援は行えていません	保護者の方と相談し必要に応じて対応していく
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	○		・行っています	

供	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	○		・行っています	
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ て児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	○		・集団療育と個別療育を組み合わせ て行っています	・療育の内容についてもPDCAサイ クルで行うようにする
	20	支援開始前には職員間で必ず打合 せを行い、その日行われる支援 の内容や役割分担について確認し、 チームで連携して支援を行っ ているか。		○	・お子さんが来所する前に行っ ています	・非常勤スタッフには別の機会を 設ける
	21	支援終了後には、職員間で必ず打 合せを行い、その日行われた支 援の振り返りを行い、気付いた 点等を共有しているか。	○		・送迎があるので参加できない 時もありますが、できる限り行 っています	・その日のうちに出来ない場合 には、翌日の始業ミーティング で行う
	22	日々の支援に関して記録をとるこ とを徹底し、支援の検証・改善 につなげているか。	○		・毎日、支援日誌を記載してい ます	・スタッフの視点により内容がバ ラバラになる事がある
	23	定期的にモニタリングを行い、児 童発達支援計画の見直しの必要 性を判断し、適切な見直しを行 っているか。	○		・半年に一回行っています	
関係機関や保護者との連携	24	障害児相談支援事業所のサービス 担当者会議や関係機関との会議 に、そのこどもの状況をよく理 解した者が参画しているか。	○		・組み合わせて行っています	・改めて、「4つの基本活動」を理 解する機会を設ける
	25	地域の保健、医療（主治医や協力 医療機関等）、障害福祉、保育、 教育等の関係機関と連携して支 援を行う体制を整えているか。	○		・集団、個別の療育の中で適宜 お子さんと話をしています	
	26	併行利用や移行に向けた支援を行 うなど、インクルージョン推進の 観点から支援を行っているか。ま た、その際、保育所や認定こど も園、幼稚園、特別支援学校 (幼稚部)等との間で、支援内容 等の情報共有と相互理解を図っ ているか。	○		・サービス担当者会議を行って いますが、学校や他社との会議 への参加の機会がありません	
	27	就学時の移行の際には、小学校 や特別支援学校(小学部)との間 で、支援内容等の情報共有と相 互理解を図っているか。		○	・直接の連携は出来ていません が保護者の方を通じて行ってい ます	
	28	(28～30は、センターのみ回答) 地域の他の児童発達支援センター や障害児通所支援事業所等と連 携を図り、地域全体の質の向上 に資する取組等を行っているか。				
	29	質の向上を図るため、積極的に専 門家や専門機関等から助言を受 けたり、職員を外部研修に参加 させているか。				
	30	(自立支援)協議会こども部会や 地域の子ども・子育て会議等へ 積極的に参加しているか。				
	31	(31は、事業所のみ回答) 地域の児童発達支援センターと の連携を図り、必要に応じてス ーパーバイズや助言等を受ける 機会を設けているか。		○	・設けていません	
	32	保育所や認定こども園、幼稚園 等との交流や、地域の中で他の こどもと活動する機会があるか。		○	・ありません	
	33	日頃からこどもの状況を保護者 と伝え合い、こどもの発達の状 況や課題について共通理解を持 っているか。	○		・毎日ではありませんが、必要 に応じて適宜ご連絡してい ます	・現場であったことの確認を行 う
	34	家族の対応力の向上を図る観点 から、家族に対して家族支援プ ログラム(ペアレント・トレーニ ング等)や家族等の参加できる 研修の機会や情報提供等を行っ ているか。	○		・毎月1回の参観日を設けてい ます	・機会を増やし保護者の方に周 知していく
	35	運営規程、支援プログラム、利 用者負担等について丁寧な説 明を行っているか。	○		・契約時に説明しております	
	36	児童発達支援計画を作成する際 には、こどもや保護者の意思の 尊重、こどもの最善の利益の優 先考慮の観点を踏まえて、こど もや家族の意向を確認する機会 を設けているか。	○		・保護者の方の意向を書面で伺 い、事業所内で個別支援会議 を行ったり、困りごとが起き たりしたときにご連絡して確 認しています	

保護者への説明等	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	○		・送迎の時や、面談時またお電話でお伝えし保護者の方にご説明しています	・お忙しく定期的な面談に来られない方にはお電話も含めてご説明します
	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	○		・ご希望があれば面談を行っています	
	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	○		・参観日にきょうだいが参加できるようにしています	・安全面にも気を付け、保護者にもお伝えしながら行います
	40	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	○		・苦情があった場合には、適切に対応するように心掛けています	
	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	○		・月末に翌月の通信を出しています	
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	○			・事業所の中でも外でも取り扱いに十分気をつけるように気を付けておく
	43	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	○		・お子さんに合わせた話の方法を考えて行っています	
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。		○		
非常時等の対応	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。		○	・マニュアルは作成していますが、保護者の方へ周知出来ていません	・保護者の方や非常勤スタッフにも周知する
	46	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	○		・適宜行っています	
	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	○		・保護者の方を通じて確認しています	・何かあれば、その都度保護者の方と相談して行う
	48	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	○		・保護者の方を通じて確認しています	・非常勤スタッフにも共有を行い、気を付ける
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	○		・社内の危なかった事例やヒヤリハットを共有し、事故が起きないようにしています	・安全計画について周知する
	50	こどもの安全確保に関して、家族等との連携を図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	○		・安全計画を保護者へ周知することができていません	・安全計画について保護者の方にも周知する
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	○		・事故の状況を共有し、再発防止について検討しています	・小さいことでも共有し、事故の起きないように気をつける
	52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	○		・虐待防止研修を行っています	・スタッフ間で意見を言い合えるような環境づくりを行う
	53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	○		・身体拘束については管理者よりスタッフへ話をしています。	・行う場面があれば、保護者の方へ連絡を行う

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名

公表日 2025年 9月 30日

利用児童数

9名

回収数

8名

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	8				・確保されていると思います	・怪我のないように引き続き気をつけて療育を行います
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	7			1	・適切であると思います	・お子さんの些細なことも把握し、対応出来るよう努めます
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	8				・こどもにわかりやすく工夫されていると思います	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	8				・活動を行う際には仕切りで区切ったり工夫されていると思います	・療育に合わせて適切に部屋を使用していきます
適切な 支援の 提供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	8				・子どもの特性を理解してくださり合わせた支援をしてくだっています	・気になったことは保護者にご相談させていただきます
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	8				・具体的な支援をしていただいております	
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	8				・子どものことを理解してくださりの確な計画を立ててくださっています	・引き続き、面談やお電話でもご説明いたします
	8	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	8				・具体的な支援をしていただいております	・必要に応じて対応致します
	9	児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	8				・行われていると思います	・半年に1回は見直しを行い適切な支援が行えているかどうか検討して参ります
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	8				・いろんな活動を考えてくださって子供も楽しんでます	・季節に応じた療育も取り入れて行います
	11	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	2	1	5		・放デイのお兄さんやお姉さんとの交流する機会があった ・イベントでは年上の放課後デイの子とも交流もあります ・はじめに説明していただいています	・地域の方との交流は今後の課題として検討して参ります
保護者 への 説明等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	8				・面談時に説明していただいています	・ご不明な点がございましたら、いつでもお尋ねください
	13	「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	8				・面談時に説明していただいています	・何かございましたら、いつでもお尋ねください
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	6	1		1	・参観日くらいかなと思います ・参観日では事業所の様子が分かりますが具体的な助言が頂きたいです	・引き続き参観日を行いながら保護者の方に参加できる機会を検討して参ります
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	7			1	・送迎時や参観日などでもお話して下さっています	・面談のご要望がございましたらご希望ください
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	8				・面談では色んな話を聞いてくださり助けられています	・気になったことがございましたら、ご相談ください
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	8				・寄り添った支援をしていただいて	・引き続き、お子さんを中心に支援していきます
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	4	2		2	・案内はあったが参加したことがまだない	・きょうだい会などは開催できていないので今後必要に応じて検討して参ります
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	8				・いつでも親切に相談にのってくださいます	・いつでもご相談ください

	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされている と思いますか。	8				・LINEなどでもすぐに連絡が出来る ので安心しています	
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体 制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発 信されていますか。	8				・ブログやおたよりなどで活動の様子 や行事予定を確認しています	
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	8					・引き続き、気をつけていきます
非 常 時 等 の 対 応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニユ アル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されて いますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	7			1		・保護者の方がご周知できるように致し ます
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な 訓練が行われていますか。	6	1		1	・最初のころやったような気がする ・避難訓練をやっていただきました	・避難場所や避難所について引き続き、 発信致します
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される 等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか 。	8				・安全の確保をされていると思います	・怪我のないように引き続き気をつけて 療育を行います
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や 事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	7	1			・説明していただいております	
満 足 度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	8				・安心して通所しています	・安心して通って頂けるよう努めます
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	8				・毎週、通所の日を楽しみにしていて、 帰ってきて話をしてくれます ・いつも楽しみにしていてわくわくしてい ています	・安心して楽しんで頂けるようにイベン トなども検討して参ります
	29	事業所の支援に満足していますか。	8				・本人が喜んで通っているので満足してい ます ・子どもが楽しく通っていて満足していま す	・同じように行って頂けるように支援し て参ります。